

国際保健学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Arima H, Nakano M, Koirala S, Ito H, Pandey BD, Pandey K, Wada T, Yamamoto T: Unique hemoglobin dynamics in female Tibetan highlanders. *Trop med health* 49(2): 2021. doi: 10.1186/s41182-020-00289-6. (IF: 2.155)
2. Takahashi S, Arima H, Nakano M, Ohki T, Morita J, Tabata K, Takayama Y, Tanno K, Yamamoto T: Telomere shortening as a stress-related biomarker in children exposed to maternal chronic stress in utero measured 7 years after the Great East Japan Earthquake. *Psychiatry Res* 295(113565): 2021. doi: 10.1016/j.psychres.2020.113565. (IF: 3.222)
3. Cai G, Lin Y, Lu Y, Fei He, Morita K, Yamamoto T, Aoyagi K, Taguri T, Hu Z, Alias H, Danaee M, Wong LP: Behavioural responses and anxiety symptoms during the coronavirus disease 2019 (COVID-19) pandemic in Japan: A large scale cross-sectional study. *J Psychiatr Res* 136: 296-305, 2021. (IF: 4.791)
4. Areja-Gavina MKD, Torres MC, Gamilla GB, Sakaguchi T, Ito H, Rabajante JF, Tubay JM, Yoshimura J, Morita S: Exaggerated evolution of male armaments via male-male competition. *Ecol Evol* 11: 6977-6992, 2021. doi: 10.1002/ece3.7546. (IF: 2.912)
5. Chiba E, Carmeliza D, Cuaresma N, Jomar F, Rabajante, Tubay JM, Krizna M, Gavina A, Yamamoto T, Yoshimura J, Morita S, Ito H, Okabe T: Improving environment drives dynamical change in social game structure. *R Soc Open Sci* 8(201166): 2021. (IF: 2.963)
6. Jony SSR, Haque U, Webb NJ, Spence E, Rahman MS, Aghamohammadi N, Lie Y, Angulo-Molina A, Ananth S, Ren X, Kawachi N, Ito H, Ulvi O, Lubinda J, Karamehic-Muratovic A, Maher W, Ali P, Rahman MS: Analyzing Predictors of Control Measures and Psychosocial Problems Associated with COVID-19 Pandemic: Evidence from Eight Countries. *Behav Sci* 11(8): 106, 2021. (IF: 4.466)
7. Kunna E, Yamamoto T, Nundu S, Akintije C and Elkhidir I: Knowledge, Attitude and Practice of Sudanese Health Care Providers toward Ebola Virus Outbreak. *Acta Med Okayama* 75(4): 487-493, 2021. doi: 10.18926/AMO/62401. (IF: 0.892)
8. Nundu SS, Culleton R, Simpson SV, Arima H, Muyembe JJ, Mita T, Ahuka S, Yamamoto T: Malaria parasite species composition of Plasmodium infections among asymptomatic and symptomatic school-age children in rural and urban areas of Kinshasa, Democratic Republic of Congo. *Malar J* 20(389): 2021. doi: 10.1186/s12936-021-03919-4. (IF: 2.979)
9. Nomoto H, Ishikane M, Lee S, Komiya N, Maeki T, Matsui T, Morita K, Oshitani H, Saijo M, Takuya Yamagishi, Yamamoto T, Ohmagari N: Facilitating the deployment of Japanese human resources for responding global outbreaks of emerging and Re-emerging infectious diseases: A cross-sectional study. *J Infect Chemother* 28: 41-46, 2021. (IF: 2.211)
10. Ito H, Yamamoto T, Morita S: The effect of men who have sex with men (MSM) on the spread of sexually transmitted infections. *Theor Biol Med Model* 18(18): 2021. doi: doi.org/10.1186/s12976-021-00148-9. (IF: 2.432)

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	3	2	0

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
山本太郎・教授	日本熱帯医学会常任理事	日本熱帯医学会
山本太郎・教授	国際保健検討委員会委員	日本医師会
山本太郎・教授	国際緊急援助隊感染症対策チーム公衆衛生部会部会員、公衆衛生班班長	国際協力機構
山本太郎・教授	長崎県環境保健研究センター倫理審査委員会委員	長崎県環境保健研究センター
山本太郎・教授	日本生理人類学会業議員	日本生理人類学会
伊東 啓・助教	情報処理学会フロンティア領域新設研究グループネットワーク生態学研究会幹事(広報)	(一社)情報処理学会

競争的研究資金獲得状況 (共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
------	-------------	-------	------

山本太郎・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 中国及びネパール高地における適応と肥満、糖尿病とヒト腸内細菌多様性に関する研究
伊東 啓・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (A) エージェントモデルによる薬剤投与戦略の構築—薬剤耐性菌の進化と拡散の防止
伊東 啓・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 社会的ジレンマが生み出す薬剤耐性菌の蔓延防止戦略
山道真人・客員准教授	日本学術振興会	代表	若手研究 環境変動における迅速な進化と多種共存
有馬弘晃・助教	日本学術振興会	代表	研究活動スタート支援 妊婦ストレスが男児出生割合を低下させる機序の解明
山本太郎・教授	日本学術振興会	分担	新学術領域研究(研究領域提案型) 集団の拡散と文明形成に伴う遺伝的多様性と身体的変化の解明
吉村 仁・客員教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (A) 有肺類の性的隔離と繁殖干渉の化学生態学的研究
吉村 仁・客員教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (A) 巻貝左右二型の共存動態と地理的変異の進化生物学的研究
山本太郎・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 山岳高所における環境・動物・人の相互作用のダイナミズム—中央アンデスを中心に
山道真人・客員准教授	日本学術振興会	分担	分散—競争トレードオフから迫るミジンコの種内系統地理パターン解明
伊東 啓・助教	日本学術振興会	分担	国際共同研究強化 (B) IoT技術を適用したインフルエンザから高齢者を守る予防接種補助スキームのデザイン
山道真人・客員准教授	日本学術振興会	分担	国際共同研究強化 (B) カタツムリにおける左右二型現象の起源と進化動態
伊東 啓・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 複雑ネットワークにおける隣接行列の縮約的表現法の開発とその応用
吉村 仁・客員教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 短期最適性と長期持続性の相反問題解決とその応用
伊東 啓・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (S) 極限寿命生物の活動的長寿を支える抗老化システム
伊東 啓・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 社会的ジレンマの変動に対応するクラウド型オンライン実験とエージェントモデルの融合
Shirley Victoria Simpson・大学院生	Noguchi Memorial Institute for Medical Research—University of Ghana		Factors associated with Yaws among residents in Aowin municipal and Bibiani-Anhwiaso-Bekwai district in Ghana

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関係機関名
山本太郎・教授	非常勤講師 (国際保健医療論)	神戸大学医学部
山本太郎・教授	非常勤講師 (感染症)	新潟大学医学部

学術賞受賞

氏名・職	賞の名称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
伊東啓・助教	日本数理生物学会第16回研究奨励賞	日本数理生物学会	数理生物学に大きく貢献した若手研究者であると認められたため

特筆すべき事項

- 山本太郎 教授 「小さな物語」を大切に寄稿（2021年1月14日 長崎新聞）
- 山本太郎 教授 「新型コロナ 感染症と生きるには」インタビュー記事掲載（2021年1月15日）
- 山本太郎 教授 【科学 Feb. 2021 Vol. 91 No. 2】（岩波書店）に「感染症から見た文明と持続可能性」を寄稿
- 山本太郎 教授 福岡県教協養護教員部研究集会において「新型コロナウイルス感染症を考える」～ウイルスとの闘いではなく共生へ～について講演（2021年2月6日Web形式）
- 山本太郎 教授 2020年度世田谷市民大学公開講座「withコロナの時代の見取り図」について講演（2021年2月11日Web形式）
- 山本太郎 教授 【人と動物、生態系の健康はひとつワンヘルスシンポジウム～ポストコロナ時代の感染症と生物多様性保全～（WWFジャパン主催）】において「with コロナ時代の見取り図」について講演（2021年2月13日Web形式）
- 山本太郎 教授 放送大学長崎同窓会講演会において「コロナの時代 私たちは何を考えるか」について講演（2021年2月14日Web形式）
- 山本太郎 教授 防災・危機管理研修（長崎県市長職員研修センター主催）において「withコロナ社会の見取り図 ウイルスとの共生の視点から」について講演（2021年2月16日Web形式）
- 山本太郎 教授 第28回 地域を活かす科学技術政策研修会（公益財団法人 全日本科学技術協会主催）において「「新型コロナウイルスと社会のあり方」一柔軟な社会づくりを目指して」について講演（2021年3月13日Web形式）
- 山本太郎 教授 岡山大学文明動態学研究所 キックオフ・シンポジウム パンデミックと文明ー感染症と向きあう過去から未来へーにおいて「With コロナ時代の羅針儀」について講演（2021年4月14日）
- 山本太郎 教授 早稲田大学演劇博物館オンラインシンポジウム「コロナ時代の都市文化と演劇」において「パンデミックの真っ只中にあるなかで、私たちは、何を考えるべきなのか？」について講演（2021年8月5日）
- 山本太郎 教授 大阪府保険医協会 第60回定期総会・記念講演会において「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）-共生への道」について講演（2021年9月25日ハイブリッド形式）